

わたしがわたしになる学校

令和5年12月22日 発行責任者 校長 青木 真智子



2学期終業式～自分の根っこを育てる冬休みに～

学校長が冬休みに自分の育ててきた根っこをさらに深く、太く、広くしていくことについて話をしました。

府小っ子の皆さん、おはようございます。毎日根っこを育ててきましたね。

はじめに、校長先生が嬉しかったことをお話します。

昨日の朝、校庭のゴミを拾っていると、防球ネットのところで遊んでいる人が何人かいました。防球ネットは子供が遊ぶために作ってないので「そこで遊ぶのはだめ。倒れたりしたら危ないよ。」と注意をしました。すると、その子たちが「はい」と言ってすぐにやめただけでなく「ありがとうございます。」と言ってくれたのです。誰でも失敗することはあるよね。そして、注意を受けることもある。その時に、はい。と素直に受け入れる心、それだけでなく教えてくれてありがとうと感謝する気持ちが素晴らしいなと思いました。雪がちらつく朝でしたが、心が温かくなりました。

さて、いよいよ、2学期最後の日となりました。

今日のお話は、この2つです。1つ目は2学期の目標のふりかえり。もう1つは冬休みにぜひやってみてほしいこと。2学期の始業式の日、何か1つ目標を決めて頑張ろうと話しました。先ほど2年生の瀧川さんは、仲良くする、発表をする、あきらめないの3つをがんばったと話してくれましたね。どれも素敵なことですね。皆さんはどんな目標を立てていましたか？約束どおり、2学期の終業式で振り返ってみましょう。○△× どれだったでしょうか？

もうすぐ新年。「一年の計は元旦にあり」という言葉もあります。2学期の振り返りを生かし、新しい目標をもって1年のスタートが切れるといいですね。

次に、冬休みに、ぜひやってみてほしいことをお話します。

冬休みも、夏休みと同じで自分で自分をコントロールする力を育てるチャンスです。自分で自分にぐんぐんカードをあげるつもりで頑張ってくださいね。昨日自学ノート大賞の発表もありました。自学ノートを頑張るのもいいですね。でもね。夏休みは42日ありましたが、冬休みは17日しかありません。そんなにたくさんできない・・・と思う人もいるでしょう。そんな人は、府中小学校のみんなが今、頑張っていることを伸ばす冬休みにしてみませんか？たとえば、あいさつと読書です。

12月には執行部を中心に挨拶ボランティアさんが、たくさん参加して挨拶を広げてくれましたね。

いつも通学路に立ってくださる地域の方からも「府中小学校の子供たちのあいさつから、元気をもらっています」と聞きます。嬉しいですね。冬休みは、おうちの人、地域の人、親戚の人など出会う人に「自分から」「相手の目を見て」の府小っ子のあいさつをぜひ広げてみてください。

もうひとつは読書です。これは、最近というより、府中小学校ですっと頑張っていることですね。このグラフを見てください。1か月に3冊以上本を読む人の割合を表したグラフです。広島県の小学校5年生の平均が51.8%、半分くらいの方が1か月に3冊以上読むのですね。では、府中小学校はどのくらいか調べた結果、なんと99.8%。ほとんど全員が1か月に3冊以上本を読んでいることが分かりました。一部の人だけでなくみんなが本を読んでいるところがすごいですね。

また、12月19日のビブリオバトル大会も校長先生は感激しました。どの学級代表の人も、おすすめ本の魅力をしっかり見つけ、その魅力を読む人にどうしたら伝わるか、見せ方、言い方を工夫して伝えていたと思います。チャンプ本に選ばれた人も選ばれなかった人も本当によく頑張りました。代表の後ろで聞いている学級のみんなの姿からは応援する気持ちが画面を通して伝わってきましたよ。みんなで作ったビブリオバトル大会でしたね。

そんな皆さんの姿を見て、普段の読書の積み重ねがあってこそ、今の姿なんだと改めて府中小の読書のすばらしさを感じました。冬休みに、読書もしっかり楽しんでみてくださいね。

明日から冬休み。自分の育ててきた根っこを冬休みにさらに深く、太く、広くしていきましょう。たとえば、あいさつ、読書と言いましたが、自分の根っこを育てるのは自分です。何をがんばるかは、自分で決めましょうね。そして、1月には、根っこを育てた府小っ子に会えるのを楽しみにしています。

ちなみに、この写真は、フラワーボランティアさんが地域の方のお力を借りながら、皆さんのために作ってくださった門松です。きれいでしょ？正面玄関にあるのでぜひ見てみてくださいね。

それでは、良いお年をお迎え下さい。

児童代表の言葉～自分のよさをのばしていきます～

がんばった二学期

2年 瀧川 楓華

わたしが二学期にがんばったことは三つあります。

一つ目は「仲よくする」ことです。理由は二学期までにクラスのみんなと話したりみんなと楽しくあそんだりしたからです。わたしはクラスのみんなとなかよくできて、楽しい思い出がたくさんできました。

二つ目は「発表をする」ことです。理由はどの教科でもあきらめずに、自信がない時も手をあげたからです。わたしはほとんどの問題で手をあげることができました。

三つ目は「あきらめない」ことです。わたしは算数が苦手でしたがあきらめずに何度も挑戦することで、今では算数が好きになりました。体育も一緒に最初は怖かった長なわも友達に教えてもらいながらやっていくうちにできるようになりました。今はクラスで一回でも多くとべるようがんばっています。

三学期になってもいいところをふやして、今できていることも続けていきたいです。それを六年生になるまで続けていきたいです。



府小っ子ビブリオバトル大会～本の魅力をアウトプットしよう～

12月19日(火)に今年で3年目を迎える「府小っ子ビブリオバトル大会」がオンラインで開催されました。各学級の代表者がみんなに読んでほしい学級チャンプ本の魅力を紹介するビブリオバトル大会、本を紹介できるのは約3分間です。内容はもちろん、その本を選んだきっかけ、感動したところやおすすめポイントなど、みんなに読んでほしいという思いが伝わってくる発表でした。また、聞き手の子供たちも代表者の発表を真剣に聞き入っていました。その後、ペア学年が自分が読んでみたくなった本に投票し学年チャンプ本を決定していきました。その2日後の12月21日(木)の朝、学年チャンプ本が発表されると、学校中から子供たちの歓声が上がっていました。今回のビブリオバトル大会を通して紹介された本の中から素敵な本と出会い、読書の幅を広げていけるといいですね。

学年チャンプ本



1年「いちごパフェエレベーター」
発表者：青山 ゆな



2年「でんせつのはんけん」
発表者：中野 壮一朗



3年「大ピンチずかん2」
発表者：亀田 匠真



4年「わけあって絶滅しました」
発表者：宮田 いろは



5年「親のことが嫌いじゃないのに『なんかイヤだな』と思ったときに読む本」
発表者：荒井 梨花



6年「大ピンチずかん」
発表者：田尾 慎士朗

人権の花贈呈式

12月1日（金）に3学年の児童が人権の花贈呈式で府中町人権擁護委員さんからヒヤシンスの球根をいただきました。式の中で紙芝居「白い魚とサメの子」のお話を通して、命の大切さや思いやりについて考えることができました。

いただいたヒヤシンスの球根が花を咲かせることができるように優しい気持ちで大切に育て自分の心の花も育てていきます。



広がるあいさつの輪

12月18日から20日までの3日間、児童会執行部が企画提案した第2回あいさつボランティアによるあいさつ運動が行われました。

3・4年、2・5年、1・6年のペアで全学年200名のあいさつボランティアがあいさつ運動に参加しました。今回のあいさつボランティアの目標は「目を見てあいさつをしよう」でした。相手に気持ちが届くよう元気のよいあいさつが交わされる様子を見るのは、とてもすがすがしい気持ちになります。「おはようございます」の一言のあいさつであいさつをする側もされる側もお互いの心が明るく温かくなります。

あいさつ運動の取組で以前にも増して元気に明るい声で自分からあいさつをする府小っ子が増えてきています。執行部による主体的な取組により、あいさつの輪がどんどん広がってきています。



食育～体の根っこを育てよう～

6年生考案のオリジナルメニュー

6年生が家庭科の授業で「府中小オリジナルメニューを考えよう！」の学習に取り組みました。まず、栄養教諭の石本先生から給食の献立作りについてのお話を聞きました。一人一人が献立を考えた後、班ごとに1つの献立を作り、最後にプレゼンを行いました。「栄養バランス」「季節感（旬のもの）」「アピールポイント」「食べたいか」の4項目で採点をし、各学級のオリジナルメニューが選ばれました。主食・主菜・副菜・汁物・デザート栄養バランスが整えられたメニューがよく考えられていました。聞き手を引きつける献立のネーミングやスライドの工夫もされていました。2月の給食の献立となります。お楽しみに！



なぜ、ごはんを食べるのだろう？

5年生は家庭科の授業でごはんなど炭水化物の栄養素をとる必要性について考えました。食生活の中で一番よく食べられているのは主食であるご飯ですが、人の体の成分に占める炭水化物の割合はとても小さく、主に脳・心臓や体を動かすエネルギーとして使われています。11月の生活リズムカレンダーチェック表の結果では、黄色の食材を朝食で食べていない人もいます。授業を通して「ご飯は予想以上に大切だと知ってこれからはきちんと朝ご飯を食べてエネルギーをしっかりとろうと思いました。」「お米が大好きなのでこれからもご飯を食べていっぱいエネルギーを出して外でいっぱい遊びます。」とご飯・パン・麺などをしっかり食べることの大切さが分かった5年生です。学びを日々の食生活にいかして欲しいです。



防火教室で火の用心

12月13日（水）には、府中町消防本部の皆さんに来ていただき、2年生が防火教室を行いました。

まず、身近に起こる火事や火事をおこさないために気をつけること、火事になったらどうすればよいかなどについてお話を聞きながら学習をしました。てんぷら火災の実験で水をかけると炎が上がりがえって危険だと実演された時には、子供たちから「わーっ」と驚きの声が上がりました。また、煙の中の避難体験をする時は、煙にまかれることがどんなに危険かということをしっかり理解できたようでした。自分の命を自分で守るために自分にできることは何かを考えることができました。



防火は「お・は・し・も」
防犯は「いか・の・お・す・し」
冬休みも安全に過ごしてください

キッズ環境調査プロジェクト！

4年生は総合的な学習「身近な環境と私たちの暮らし調べ隊」の学習で、地球の環境問題について調べたり府中町環境センターの方から話を聞いたりしました。その中で、リサイクル率が低いこと、府中町ではゴミの処理にかかる金額が約7億円もかかっているなど府中町のごみ問題について学びました。そこで、その解決のために自分たちにできるSDGsを考え、4グループに分かれて学校全体の協力を得ながら取組を行ってきました。取組を通して、自分たちの活動が地球環境を守ることに繋がっていることを実感できたり、リデュース、リユース、リサイクルの3Rの意識を高めたりすることができました。



ペットボトルキャップリサイクル
8643個も集まり、ワクチン10人分にかえることができました。



牛乳パックリサイクル
給食で飲んでいる牛乳のパックを切り開き平らにして環境センターに届けました。



リサイクル工作
牛乳パックを利用して万年カレンダーを作り、各学級に配りました。



雑紙リサイクル
トイレトーパーの芯やプリントなどを回収し約70kgも集めることができました。

未来に向かって

6年生は総合的な学習の時間に「未来に向かって」の学習で将来の夢や職業について学んでいきます。自分の好きなことや得意なことなど自分自身を見つめ、将来どんな大人になり、やりがいをもって生きていきたいのか。そのために、今、これから何を大切にしなければならないのか。仲間とともに学びながら、自分の未来を見つめていく学習です。保護者や地域の方にゲストティーチャーとしてお話をさせていただきます。

まず、校長先生にお話をさせていただきました。「校長の仕事の内容」「仕事を選んだ理由やきっかけ」「校長としての仕事での苦勞・今まで乗り越えてきたこと」「仕事のやりがい・達成感・喜び」など校長先生のお話を熱心に聞くことができました。

これから、多くの方のお話を通して、自分を見つめ、未来を描いていきます。



根っこが広がる府小っ子の活躍

児童がことばの力と感性を發揮して作品を応募した中から嬉しい受賞がありましたので紹介します。受賞した児童には、学校長から表彰状等を手渡しています。写真は、これまで表彰された児童の笑顔あふれる様子です。

第51回 JA 共済広島県小・中学生交通安全ポスターコンクール

努力賞 6年 東矢 彩未

佳作 2年 釣 千紗都、3年 新明 翠人、5年 濱元 葵

第67回 JA 共済広島県小・中学生書道コンクール

【半紙の部】

佳作 1年 角本 仁助、3年 奥村 俊士、5年 國廣 泰地

令和5年度環境と標語のポスター・標語コンクール

【標語の部】

府中町公衛協会長賞	1年 木下 芽結、	3年 新明 翠人、	4年 小林 夏奈
	5年 黒田 結菜、	5年 岡本 陽跳、	6年 松浦 慧昂
府中町公衛協奨励賞	1年 山崎さくら、	1年 本田 優真、	1年 平 実莉
	1年 大橋 優那、	2年 鳥井萌々花、	2年 佐々木梨乃
	2年 後藤 美咲、	2年 白井 葵彩、	3年 立花 夏歩
	3年 西本恭太郎、	3年 藤原 幸奈、	4年 平 大河
	4年 武内 友理、	4年 倉地 晴梧、	5年 津丸 幸多
	5年 佐藤 圭、	5年 石井 咲衣、	6年 桑田 蒼大
	6年 丁野 七緒、	6年 大塩 莉心	

令和5年度府中町人権啓発書道コンテスト

町長賞	5年 河野 夢夏、	6年 山岡 柚稀		
教育長賞	5年 大西ひかり、	5年 國廣 泰地、	6年 山中 結愛、	6年 藤附 由女
奨励賞	5年 古堅 優那、	5年 津丸 幸多、	5年 毛利 駿斗、	5年 荒井 梨花
	5年 五石 彩月、	5年 白井晃太郎、	5年 坂野 美花、	5年 吉田 宇季
	5年 大永 有起、	5年 五升目唯菜、	6年 斎藤 茜希、	6年 松崎 蒼依
	6年 田中 のい、	6年 沖 桃加、	6年 堀 杏花、	6年 村上 優衣
	6年 和田理衣奈、	6年 井口 碧人、	6年 水本 七海、	6年 大塩 莉心



府小っ子を育む会

11月27日（月）には、町内会長の皆さん、校外生活委員さん、本部役員さんに集まっていただき、府小っ子を育む会が開かれました。

授業の様子を参観していただいた後、地域での子供たちの様子について意見交流をしました。低学年の子供たちが特によくあいさつをしていること、登下校の見守りをしていると子供たちと顔見知りになり、子供たちからあいさつをしてくれるようになること、あいさつで子供たちから元気をもたらしていることなど実際の子供たちの様子についてお話をしていただきました。

できるだけ多くの子供たちに地域の行事に参加をし交流してほしいという思いももたれていました。子供たちが楽しく安心安全な生活のために、たくさんの方が心を寄せてくださっています。ありがとうございます。



府小っ子応援団によるボランティア活動、ありがとうございます

フラワーボランティアの7名の皆さんが門松を作ってくださいました。地域の方も竹を切り出し、持って来てくださいました。土台づくりから始められ、松・南天・葉ボタン・センリョウなどを差し込み約2mもの立派な門松ができあがりました。素敵な門松で新しい年を気持ちよく迎えることができそうです。門松は正面玄関に飾ってあります。学校にお越しの際には、ぜひ御覧になってください。



地域にお住まいの小山さんには毎年松の剪定をさせていただいています。寒い中、時間をかけて作業をしてくださいました。

正門付近の植え込み付近がとてもすっきりしました。



PTC

1年 親子体操

体操教室のインストラクターをされている講師の重広さんに来ていただき、親子体操を行いました。

親子でペアになり一緒に体を動かし楽しく運動をすることができました。



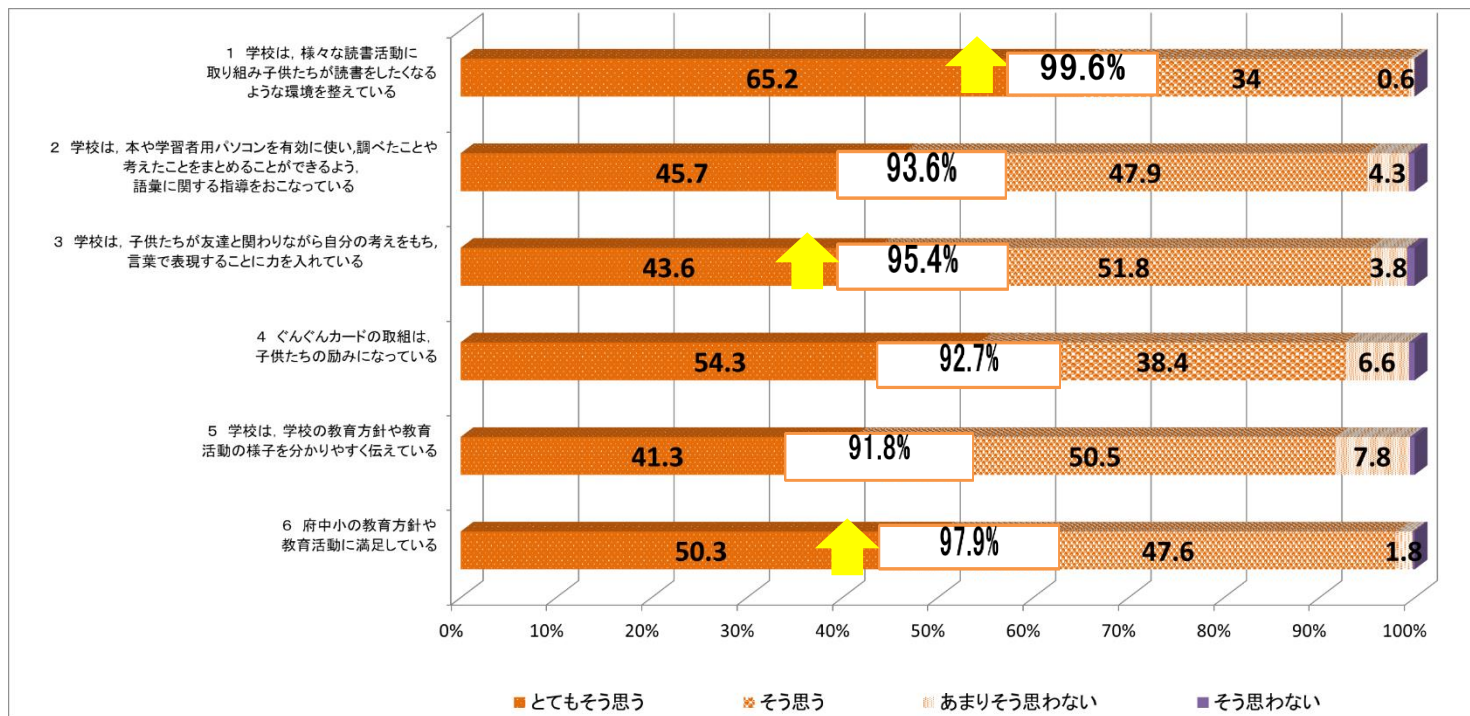
2年 読み聞かせ

地域で読み聞かせをされている講師の恵村さんに「きつねのおきゃくさん」や「花さき山」の読み聞かせや読み聞かせのよさなどのお話をさせていただきました。保護者の方にも読み聞かせをしていただきました。



学校の取組に対する評価アンケート結果について

2学期学期末個人懇談会の際、ご協力いただいた学校評価アンケートの結果についてお知らせします。



学校評価の全ての項目について90%以上の高い肯定的評価をいただきました。「読書活動」に関わる項目1、「表現力」に関わる項目3、の肯定的評価が1学期と比べてアップしており、授業や行事を通して児童の力が高まってきていると感じていただいていると考えています。「府中小の教育方針や教育活動への満足度」に関わる項目6においても肯定的評価が1学期よりアップしております。このことから、本校が重点的に取り組んでいる「根っこ育て」への理解が深まったと捉えています。

この結果を受けて、さらに保護者や地域の皆さんに信頼されるよう全教職員で教育の質の向上を目指し、取り組んでいきます。学校評価アンケートへご協力いただき、ありがとうございました。

SNSの利用について

インターネットなどSNSを利用する時には、その危険性について家族でしっかり話し合いルールを決め、お子さんをご確認ください。また、インターネットにつながるすべての電子機器に、フィルタリングやセキュリティソフトを付け、安心して活用できるようにしてください。子供の利用状況を把握し、いつ、どこで、どのくらい使うか、必要なときは保護者の方が確認されるなど、保護者の方が責任をもち管理されることをお願いします。

年末年始閉庁について

保護者の皆様には日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございました。また、地域の皆様にもいつもいろいろな所で、子供たちを見守ってくださることに感謝申し上げます。明日から冬季休業になります。引き続き、休み中も子どもたちへの声かけ、見守りをよろしくお願いいたします。事故やけがなく過ごし、1月9日には、全員元気に登校してくれることを願っています。休み中の児童の様子で気になることがありましたら、学校へお知らせください。

ただし、12月29日（金）から1月3日（水）までは、町内の役場・学校は一斉に閉庁となります。管理員さんもおりませんので、学校に立ち入ることはできません。ご了承ください。

皆さん、よい年をお迎えください。